

2025年度鳥取県女性審判研修会報告書

<実施日>

★2025年8月27日（水） 20：00～21：00 オンライン研修

★2025年8月31日（日） 9：00～16：00 実技研修

●使用大会名：第33回砂丘カップ

西日本ミニバスケットボール交歓大会

●場 所：ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館



オンライン研修（その①）

●自己紹介（オンライン研修参加者8名全員）



- ①名前
- ②所属（学校）
- ③趣味・特技
- ④審判を始めたきっかけ

の前に！

アイスブレイクとして、大森氏よりなぞなぞ出題
それぞれお考え下さい♪

2. 自己紹介

- ①名前
- ②所属(学校)
- ③趣味・特技
- ④審判を始めたきっかけ



オンライン研修（その①-1）

1. アイスブレイク

Q.これは何と読むでしょう？

12金45

1. アイスブレイク

Q.空欄に入る漢字は何でしょう？

表
↓
実 → □ → 場
↓
金



オンライン研修（その①-2）

1. アイスブレイク

Q.これは何と読むでしょう？

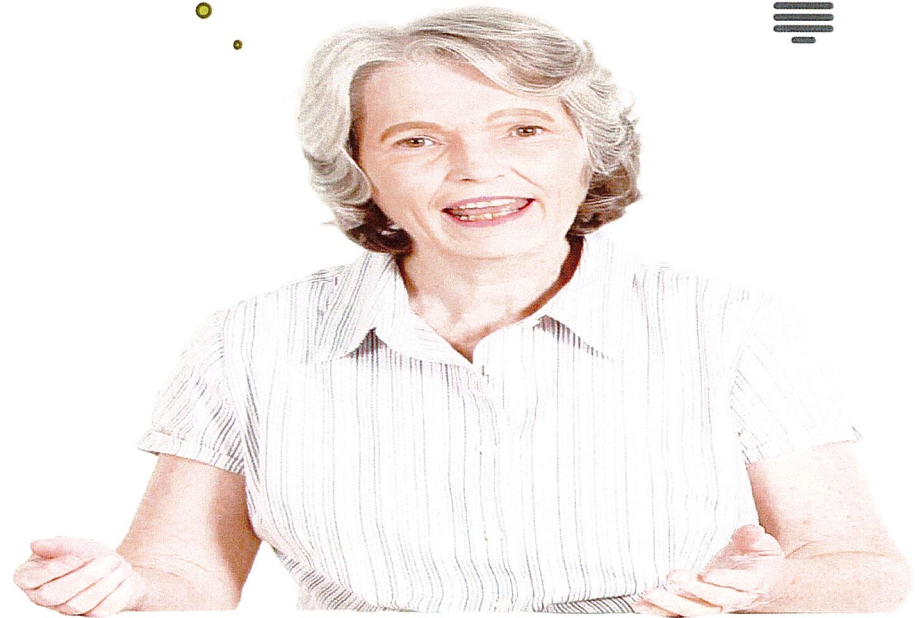
12金45
参勤交代

1. アイスブレイク

Q.空欄に入る漢字は何でしょう？

表
↓
実 → 現 → 場
↓
金

なるほど！



オンライン研修（その②）

●プレゼンテーションについて（大森彩恵氏）



マニュアルを基本とし、
正しくジェスチャーすること
を心がけましょう！

オンライン研修（その②-1）

3. プレゼンテーション



いろいろな考え方・表現の仕方があると思いますが・・・

「そのプレゼンテーションで誰に何を正しく伝えるのか」

「全てのプレゼンテーションには理由がある。」

実技研修

- ＜目 的＞ 女性審判の普及・拡大
- ＜対 象＞ 鳥取県所属JBA公認女性審判員
- ＜参加人数＞ 10名（うち聴講生2名）
- ＜講 師＞ 鳥取県所属インストラクター

受講生には、1人2試合ずつ交流戦ゲームを2POにて実施しました



実技研修

・ゲームの様子



オンライン研修でのプレゼンテーションを踏まえ、

- ①大きく笛を鳴らし
- ②正しくジェスチャーをし
- ③TOへ声を使ってハッキリとコールし
- ④きびきびとした振る舞いで

を意識して、
大変意欲的に取り組んでいました



実技研修

・ポストカンファレンスの様子



ゲーム終了後は、担当IRと控室にてゲームの振り返りを行いました

参加者は空き時間で他のゲームの振り返りを一緒に聞き、ざっくばらんな雰囲気の時折楽しそうな笑い声が聞こえていました



参加した受講者の感想(アンケートより抜粋)

- ・同じ時間のゲームに割当が被っていて、女性が吹いてるところを観ることがなかなか出来なかったので、どうにか工夫ができればなあと思います。
- ・クルーの一員として一人で参加する自信のない方でも、シャドウ有りで参加できる、というようなことがあれば、希望者が増えないでしょうか？
- ・初めての公式戦で緊張したけどインストラクターの方や周りの方が優しく安心して審判をすることができました！
- ・クルーチーフとして、経験の浅い方をサポートするというシュチュエーションで、自分の動きや判定を評価していただけたことがとても良い経験になりました。自分の積み重ねてきたことが間違いではなかったと、少し自信がもてました。ありがとうございました！

ご参加いただき本当にありがとうございました。アンケートを参考に今後活かしていき、レフリー仲間がもっと増えるよう企画していきたいと思います。

作成者 女性審判研修会担当 田中